2022年
5月号

オリーブガーデンだより

ごあいさつ

　セラピーガーデンの晴れ渡った空に暖かい日差しと気持ちの良い風が吹き始めました。新年度が始まり、あっという間に１ケ月が経ちました。今年度は、新入児さん３名、継続児さん 10 名の 13 名でスタートしたオリーブガーデンです。新しい生活リズムや、環境にも慣れ、子どもたちの笑顔や楽しそうな笑い声も増えて、とても安心しています。

今月の予定

２日(月)　こどもの日
20 日(金)　身体測定
24 日(火)　内科健診
25 日(水)避難訓練
30　日(月)内科健診予備

今月のねらい

【ひよこぐみ】・天気の良い日は戸外へ出掛け、保育者と一緒に自然に触れることを楽しむ。
【りすぐみ】　・天気の良い日には、戸外へ出掛け保育者や友だちと手をつないで歩くことを楽しむ。
【うさぎぐみ】・歌や手遊びをすることで季節や行事に親しみを持つ。
・園生活の流れが少しずつ分かり、身の回りのことを自分でやってみようとする。

お願い

■暖かくなり外遊びや砂遊びが増えてきます。そのため、爪が伸びていないかチェックをお願いします。

今月のうた

・こいのぼり　・ことりのうた
・おはながわらった

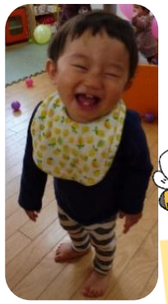
今月の絵本

・はいはいするものよっといで
・わっかざり

◆◇◆◇◆◇おもしろ思い出エピソード◆◇◆◇◆◇

子どもたちと過ごす中で、見つけた面白かったエピソードの紹介です。

　５月５日のこどもの日を前に、４月に入り園庭にこいのぼりと玄関に五月人形の「かぶと」を飾りました。すると、男の子が、窓から見えるこいのぼりを見て、「あ、あれ見て！」と指をさして歌いだしたのが節分の時に歌っていた「まめまき」という歌でした。
きっと「こいのぼり」の歌を歌いたかったのだとすぐに気が付いたので保育者が「こいのぼり」の歌を歌ってあげると、「そうだった！」と言っているような表情を浮かべて保育者と楽しそうに歌う場面がありました。
子どもたちの可愛い間違いにほっこりさせられた場面でしたが、小さな年齢でも園や家庭での生活の中で行う、「こどもの日」や「節分」などの四季折々の行事に対して、少しずつ興味や親しみを持ち始めているのだと改めて実感できた瞬間でした。



春がいっぱい